

# 心に残る旅、訪ねてみたい旅



## 大切にしたい時間

和田 伸さん(関沢2)

私は山形県新庄市で生まれました。この夏、新庄は大雨で大きな被害を受けましたが、幸いにも実家は無事だったことにほっとしています。



新庄の自然は私の遊び場でした。夏は川で魚を捕まえ、山を駆け回り、季節ごとの美しさに囲まれて育ちました。

しかし、大学進学を機に都会へ移り、忙しい生活が始まりました。結婚し、仕事や子育てに追われる日々の中で、釣りの趣味からも自然と遠ざかっていきましたが、そんな私が埼玉県に引っ越し、偶然訪れた朝霞の釣り堀で、ルアー(疑似餌)を使った釣りに出合いました。管理釣り堀であっても、ルアーで釣ることは予想以上に難しく、その挑戦心が掻き立てられました。今では休日ごとに釣り場へ通い、再び自然と向き合う時間が何よりも大切なものとなっています。



この「大人の時間」、心を解きほぐすひとときを大切にしたいものです。

## 思い出に残る旅

堀口 正仁さん(鶴馬)

私が学生時代、今から60年程前のワンダーフォーゲル部に属していたころの事です。まだ青函トンネルも出来る以前の事ですので、周遊キップを利用し青函連絡船にのり函館につき、そこから札幌、網走、知床と旅を続けました。

今思うと楽しいことより、辛かったことや困ったことが思い出されます。

知床では、雨にたたられ、足止めされ、営林署に3日で下山すると入山書に記載しており、入山の際「予定日時で下山しない時は、捜索隊が出動することになりますからね」と伝えられていたこともあり、何とか予定通りに行動したいと下山しましたが、途中で熊に遭遇したり、苦しい行程の中で飲んだ銀嶺水のおいしい湧き水など出かせなければ体験することが出来ない思い出が得られました。

帰郷時には、所持金を計画的に使っていないため、青森駅で、ポケットに600円しかなく、急行列車で半日どう過ごそうか考え、青森だからりんごが安いと思い、東京に着くまでりんごを食べて過ごしました。

家に帰り一番先に出た言葉は「ただいま」ではなく「おなか減った」という言葉であったと記憶しています。

## 渦潮と桜鯛を堪能しよう会!

佐藤 千枝子さん(鶴馬)

富士見市でテニスを通じて友好を深めた友達。神戸の友が「春の大渦潮と淡路の桜鯛を食べる会」を全て手配して迎えてくれた。



4月19日は大渦潮。そこに合わせた3日間の神戸・淡路島旅行は胸が躍る。東京から4人で新神戸へ向かった。新神戸駅からは彼等の車に乗り込んで淡路の旅はスタートした。

1日目は、明石海峡大橋から淡路島をひたすら南下し、淡路島名物“玉ねぎうどん”を食べた。大潮時に合わせて「うずしお観潮船」に乗り込む。デッキでは潮の流れ、速さの変化を間近に感じ、船底ではひっきりなしに渦潮が発生しては消え、また生まれる瞬間を見る。すごい迫力だ。次にお目当ての“桜鯛”は旬とあって、お造りはもちろんのこと、十分に堪能した。

2日目は、南あわじ人形浄瑠璃資料館、六甲ガーデンテラスを散策。宿ではリッチなディナーで話しが弾み、夜は露天風呂で満天の星と眼下に見る神戸の夜景を堪能した。



3日目は、メリケンパークから神戸港を眺めた。震災メモリアルパークで震災の壮絶さを感じとり、復興した美しい神戸を目にとどめてきた。40年たっても変わらない友、元気であるから叶う旅である。

## 旅の楽しみ

山田 満紀子さん(鶴瀬西2)

私にとって一番印象的な旅は、大学一回生の時にチリ人の先生とスペイン語を学習するために仲間4人と行った南米の旅です。



初めに訪れた国はアルゼンチン。フランス領であった歴史を持つ国で、街並みが素敵で、歩いているだけでワクワクする。レストランをのぞけば、男性が山盛りのステーキを食べていて、町の中心街にはオリベリスクが鎮座。夜が長いこの国では、午後10時過ぎでも子どもが街中を歩いている。夜が深まるほど、町に繰り出す人が増え、アルゼンチンタンゴの音楽が聞こえてくるお店に入れば、情熱的なタンゴを観ることができる。街中にはブランドショップがずらっと並び、ショッピングも楽しめる。

次に訪れた国はボリビアで、玄関であるエルアルト国際空港は標高4千メートルにあり、ラパスに着くや否や高山病にかかり、空港内医務室に運ばれ酸素吸入を受け落ち着くことが出来たが、このようなことは、当地では珍しいことではないらしい。翌日以降、酸素を体内に蓄積させるため、ココ茶をいただく。伝統的に高山病に効果があるとされているそうだ。



3番目に訪れた国は、チリで、天然のフラミンゴがいる「アタカマ砂漠」の湖に行き、ピンクや白のフラミンゴが一斉に飛び立つ様子は圧巻で、美しさに心を奪われた。チリは、魚が豊富で、マーケットでいただいた魚介がたくさん入ったスープの味は忘れられません。

旅は自分の既成概念を打ち壊し、新たな価値観に出会い、自己成長が出来る時間であり、さまざまな人に出会い、交流することが一番の楽しみでもあります。

## 一度は訪ねてみていいかな?場所の紹介

吉田 信一郎さん(関沢2)



平成13年「鶴瀬西二歩の会」に入会して、数えきれないほどの場所を訪ねました。どこも来て良かったなと思える場所ばかりです。その中で手軽に行ける、是非とも訪ねて欲しいと思える数カ所を紹介したいと思います。

### ① 迎賓館赤坂離宮の見学

世界各国の国王、大統領をお迎えする、素晴らしい建物です。本館・庭園は予約なしで、1,500円で参観できます。公開日程表を確認して下さい。問合せ 03-5728-7785

### ② 国会議事堂の見学

日本の政治の中心地、議場などを見て回れます。見学料は無料で、所要時間60分位です。帰りに議事堂内の売店でお土産を買えます。問合せ 03-3581-5111

### ③ 羽田空港整備工場見学

スカイミュージアムを見た後、実際に運航している飛行機の整備を間近で見ることができます。見学は約100分で、無料です。予約はインターネットのみです。問合せ 03-5460-3755

### ④ ビール工場見学

武蔵野の水を利用しビールのうまみを追及した製造工程を見て回ります。その後試飲タイムがあり、3種類の生まれたての生ビールを、おつまみ付きで味わえます。見学は、試飲を含め無料です。予約はインターネットのみです。問合せ 042-360-9591

以上、事前に問い合わせをして準備し、訪ねて楽しんでみてはいかがでしょうか。